

2024年8月26日

株式会社 千葉銀行

市川総業株式会社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、市川総業株式会社(代表取締役 伊佐 幸治、本社:千葉県市川市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の市川総業株式会社は、市川市に本社を構える中古マンションの売買を事業の中核とする不動産業者です。市川市・船橋市・松戸市を中心に中古物件を仕入れ、リノベーションを行ったうえでエンドユーザー向けに販売しています。2012年の創業以来、着実に業績を伸ばしています。また、市川総業は、「社員の本気を応援する会社」という理念のもと、中古マンションのリノベーション販売を通じて、人々の豊かな生活の実現に貢献しています。環境負荷の軽減に向けて、自社で保有する車両のハイブリッド車両への切り替えに取り組んでいます。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	市川総業株式会社	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年7月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量 (t-CO2/億円)	0.7233	0.7033	0.6832	0.6631	0.6430
(参考) 2022年度比削減率 ^{※2}	▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年9月~2023年8月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績0.7434(t-CO2/億円)

以上